

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.6
Q1 室内環境			0.40					4.1
1 音環境		3.0	0.15	3.1	1.00			3.1
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50			
1.2 遮音		3.0	0.50	3.3	0.50			
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能	界壁の壁厚を180mm以上とし、二重壁によりDr-50を目標値に設定	5.0	-	4.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		5.0	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		5.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		5.0	-	5.0	-			
2 温熱環境		2.2	0.35	5.0	1.00			4.8
2.1 室温制御		2.2	0.50	5.0	1.00			
1 室温		3.0	0.63	-	-			
2 外皮性能	住宅性能表示制度 断熱等性能等級における等級4を満たす	1.0	0.38	5.0	1.00			
3 ゾーン別制御性		5.0	-	5.0	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-			
3 光・視環境		2.2	0.25	3.7	1.00			3.6
3.1 昼光利用		4.2	0.30	3.5	0.50			
1 昼光率	共用部分:7.9%、住居部分:11.3%	5.0	0.60	4.0	0.50			
2 方位別開口		5.0	-	3.0	0.30			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20			
3.2 グレア対策		2.0	0.30	4.0	0.50			
1 昼光制御	カーテン及びバルコニー庇の組合せで制御	2.0	1.00	4.0	1.00			
3.3 照度		1.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		1.0	0.25	-	-			
4 空気質環境		4.2	0.25	4.2	1.00			4.2
4.1 発生源対策		5.0	0.60	5.0	0.63			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆を床、壁、天井、天井裏の面積の合計の90%以上の面積に採用し、さらに、ホルムアルデヒド以外のVOCについても放射量が少ない建材を全面的に採用している	5.0	1.00	5.0	1.00			
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能		5.0	-	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		5.0	-	5.0	-			
1 CO ₂ の監視		5.0	-	5.0	-			
2 喫煙の制御		5.0	-	5.0	-			
Q2 サービス性能			0.30					3.3
1 機能性		3.6	0.40	3.8	1.00			3.7
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	4.0	0.60			
1 広さ・収納性		5.0	-	4.0	-			
2 高度情報通信設備対応	各住戸に100Mbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境が整備されている	5.0	-	4.0	1.00			
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	3.0	-			
1.2 心理性・快適性		5.0	0.30	3.5	0.40			
1 広さ感・景観	住居の天井高2.5m以上	5.0	-	4.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		5.0	-	3.0	-			
3 内装計画	・天然素材を導入 ・間接照明と用途に適した照明を採用 ・インテリアベースによる内装計画の事前検証を実施している	5.0	1.00	3.0	0.50			
1.3 維持管理		3.0	0.30	3.0	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	3.0	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	3.0	-			
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30					3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	3.0	-			
1 耐震性		3.0	0.80	3.0	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	3.0	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.5	0.30	3.5	-			
1 躯体材料の耐用年数	住宅性能表示制度 構造躯体劣化等級3を満たす	5.0	0.20	5.0	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	2.0	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	住戸(洋室):床 フローリング t15、内壁 ビニルクロス貼(PB t9.5+t12.5)、天井 ビニルクロス貼(PB t9.5)	4.0	0.10	4.0	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	3.0	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:SUS(C)、汚水排水:CIP(A)及びVP(B)、雑排水:CIP(A)及びVP(B)、Eは不使用	5.0	0.20	5.0	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20	2.0	-			

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	2.6	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
	2	給排水・衛生設備	3.0	0.20		-		
	3	電気設備	1.0	0.20		-		
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20		-		
	5	通信・情報設備	3.0	0.20		-		
	5	通信・情報設備	3.0	0.20		-		
3 対応性・更新性			3.0	0.30	3.0	1.00	3.0	
3.1 空間のゆとり			[Cross-hatch pattern]	-	3.0	0.50	3.0	
1	階高のゆとり	-		3.0	0.60			
2	空間の形状・自由さ	-	3.0	0.40	3.0	0.50	3.0	
3.2 荷重のゆとり			-	-		-		
3.3 設備の更新性			3.0	1.00	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
1	空調配管の更新性	3.0	0.20	-				
2	給排水管の更新性	3.0	0.20	-				
3	電気配線の更新性	3.0	0.10	-				
4	通信配線の更新性	3.0	0.10	-				
5	設備機器の更新性	3.0	0.20	-				
6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-				
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.2	
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0	
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40	[Cross-hatch pattern]	-	4.0	
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30		-	3.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
3.2 敷地内温熱環境の向上			4.0	0.50		-		
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7	
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.3	
1 建物外皮の熱負荷抑制			住宅性能表示制度 断熱等性能等級における等級4を満たす					5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 - 住宅(専有部) 0.91	4.9		0.50	-	4.9
集合住宅以外の評価(3a.3b)			[Cross-hatch pattern]	-	-	-	-	
集合住宅の評価(3c)			潜熱回収型給湯器エコジョーズを採用している					4.9
4 効率的運用			3.0	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
集合住宅以外の評価			[Cross-hatch pattern]	-		-	-	
4.1	モニタリング	-	-	-		-		
4.2	運用管理体制	-	-	-		-		
集合住宅の評価			3.0	1.00		-	-	
4.1	モニタリング	3.0	0.50	-		-		
4.2	運用管理体制	3.0	0.50	-	-			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0	
1 水資源保護			2.2	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	2.2	
1.1 節水			1.0	0.40		-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-		
1	雨水利用システム導入の有無	3.0	1.00	-				
2	雑排水等利用システム導入の有無	-	-	-				
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60		-	3.3	
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20		-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			ダンフスマ(内装)	3.0		0.20		-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10		-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			躯体+軽鉄+仕上材のディテール及び二重壁・二重天井を採用している					5.0
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	3.3		
3.1 有害物質を含まない材料の使用			PRTR法の対象物質を含有しない建材種別が1つある					4.0
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
1	消火剤	-	-	-				
2	発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50	-				
3	冷媒	3.0	0.50	-				
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.6	
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率:59%					4.6
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-		
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.2	0.25		-		
1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25	-				
2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	-				
3	交通負荷抑制	3.0	0.25	-				
4	廃棄物処理負荷抑制	ディスプレイ設備を採用している					4.0	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	3.1		
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
1	騒音	3.0	1.00	-				
2	振動	-	-	-				
3	悪臭	-	-	-				
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-		
1	風害の抑制	3.0	0.70	-				
2	砂塵の抑制	[Cross-hatch pattern]	-	-				
3	日照障害の抑制	3.0	0.30	-				
3.3 光害の抑制			3.7	0.20		-		
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明を行っていない					4.0	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-			